

第32回右城暮石顕彰吉野川全国俳句大会事前句一般の部入選句

【谷口智行 選】

番号	賞名	入選句	氏名・俳号	住所
202	右城暮石賞	極寒の山に捨てられ猪の皮	徳廣 由喜子	高知県
679	特選	暮石は雪来る頃か五百重山	乾 真紀子	高知県
514	特選	花がきれいと菊芋の種を蒔く	二谷 久美子	奈良県
59	特選	稲架解いて里の山河に風通す	赤繁 大河	北海道
11	入選	客の来て虫売の虫鳴き止みぬ	塚本 治彦	神奈川県
630	入選	大杉のひばりの歌碑に小鳥来る	山地 川海	高知県
301	入選	夕暮は野辺のはづれの焚火より	兒玉 充代	福岡県
671	入選	白髪山より吉野川を望む春霞	下元 永博	高知県
657	入選	もう一人座れますぞね花筵	田村 乙女	高知県
307	入選	鼻や蔵に朽ちたる木偶人形	おおうらともこ	香川県
205	入選	綿菓子に顔ごと入れて文化祭	森實 美知	愛媛県
200	入選	黒砂糖売りの来てゐる十二月	徳廣 由喜子	高知県
201	入選	四方十川に楮を洗ふ師走かな	徳廣 由喜子	高知県
691	入選	水恋鳥聞かばや暮石墓所訪ひて	鈴木 玲子	奈良県
151	入選	母を恋ふ栗の渋皮剥く夜は	畑下 信子	福井県
312	入選	ひつそりとにぎはふきのこ山日和	おおうらともこ	香川県
522	入選	井戸ひとつ残して更地雲の峰	山崎 隆代	京都府
97	入選	小春日の震へて終はる砂時計	徳永 ひと葉	東京都
118	入選	神等去出や櫛落葉の吹き溜まる	祖田 敏至	島根県
127	入選	こすもすのなみにおぼるゝわらべかな	堀 和久	静岡県
227	入選	チューリップ全開ソプラノフォルテシモ	玉井 瑛子	宮城県
237	入選	目刺焼く鳶に背中を向けながら	中越 眞郷	高知県
356	入選	切株に粗塩を盛る寒施行	藤原 佳代子	高知県
693	入選	ひよんの実を吹けば喝采浴びにけり	鈴木 玲子	奈良県

※253人841句の応募がありました